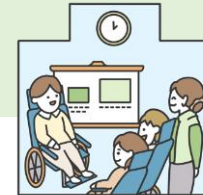


国立大学法人 愛媛大学 (所在地：愛媛県松山市)



事業名

地域連携による訪問（遠隔）カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学

主な連携先

愛媛県（教育委員会、障がい福祉課、まなび推進課）、松山市教育委員会、久万高原町教育委員会、先行実践NPO法人、カレッジ生通院先病院、当事者親の会等

主な対象

学校卒業後の重症心身障害者

事業の趣旨・目的

- 四国地区の学校卒業後、学習機会の無いまたは少ない重症心身障害者等に対し、個別の「訪問カレッジ」及び集団の「オープンカレッジ」を実施し、学習機会を提供する。
- 四国内のコーディネーター、指導者、スタッフ養成を目指す。

事業実施体制

- 連携協議会: 先行実践NPO法人、当事者親の会会長、利用者通院先病院長、子ども療育センター医師、地域相談支援センター相談員、市生涯学習センター所長、大学教員等、15名で構成
- 専任コーディネーター: 高等教育機関における障害者学習支援コーディネーター経験者

学習プログラムの内容

- 訪問カレッジの実施
 - ・音楽、制作、読書、スイッチを使用した活動等、利用者（以下、カレッジ生）の希望に合わせた学習内容を実施した。
 - ・昨年度のオンライン学習コンテンツを活用し、実践を行った。
 - ・オンライン会議システムの試用を行った。
- オープンカレッジの実施
 - ・コロナ禍のためオンラインで開催し、10名が参加した。
- 障害理解啓発イベントとして、共に学び、生きる共生社会コンファレンス「まるのつどい」開催

研究の成果と課題

- オンライン施設見学コンテンツの作成
 - 久万高原町教育委員会との連携により、町内3ヶ所の文化施設のオンライン施設見学が可能となった。360度画像での施設紹介と施設職員による展示品解説動画を組み合わせ、作成した。
- カレッジ生 及び ご家族からの反応
 - オープンカレッジにおいて「体験型の学習を重ねていきたい」等の好意的な意見や、今後挑戦したい学習内容の提案等があった。
- 課題: 地方自治体等と連携したスタッフ養成のモデル作り。愛媛での実践を元に、四国全域での訪問カレッジの実施。

その他研究の詳細など

詳細は、「障害者の生涯学習支援」HP または Instagram、研究室Facebook ページをご覧ください。



愛媛大学 教育学部 苅田 知則研究室
HP Instagram Facebook
○HP http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai_gakusyu/



訪問カレッジ



オープンカレッジ



障害理解啓発イベント
まるのつどい